

参加の連絡事項・注意事項

1 競技規則と競技方法

- 1) 本記録会は、ワールドパラ水泳競技規則及び本記録会要綱に基づいて行います。また、S15 の選手は、FINA 規則が適用されます。なお、着用する水着は、FINA 承認のものとなります。
- 2) IPC 国際ライセンス登録選手で国際クラス分けが終了している選手の記録はワールドパラ水泳競技規則にのって公認記録となります。
- 3) この記録会は、長水路メインプールを使用し、8レーン、水深 2m で行います。
- 4) この記録会は、2019 世界パラ水泳選手権大会代表選手選考会を兼ねて開催します。

2 アンチ・ドーピング

本記録会では、ドーピング検査を行い、参加するすべての選手がその対象となります。
未成年者検査同意書をまだ提出されていない選手は、所属している連盟宛て、2月20日までに提出してください。

3 競技順

競技は、2日間で女子・男子の順序で行います。競技日程を参考にしてください。

4 招集

招集は、招集室で行います。競技 15 分前にはお集まりください。

5 競技エリア内入場許可、介助申請

本記録会では、競技エリア内にコーチや介助者が入る場合は、ワールドパラ水泳競技規則に基づいて「T,A,Y」など特例に基づく人のみ入ることができます。レースのため競技エリア内に入場の際にはチェックいたしますので、ルールに従ってください。なお、プールの構造上などから特別に必要となる場合は、申し出て許可が必要です

* 入退水、タッピング介助を依頼した場合の免責

特例があって介助者が不足することなどで運営側に入退水介助を依頼した場合、それによって生じたケガ等について主催者及び介助スタッフの責任を問うことはできません。タッピング介助も同様であり、タッピングの下手際により競技規則違反となった場合、ケガをした場合は主催者及びタッピングスタッフの責任を問うことはできません。これらの介助は本来、各選手において準備すべきものです。

6 競技時間

競技時間は、進行により変更する場合がありますので、各自進行状況に注意してください。

7 棄権・訂正・種目の変更等について

棄権・プログラムの訂正の受付は、招集所で行います。タイムテーブルの変更はできません。

8 記録証

参加者には記録証を配布します。競技が終わった選手は選手受付所まで記録証を取りに来てください。

9 個人情報の取り扱いについて

本記録会のプログラム記載事項、記録などは連盟ホームページで公開されることがあります。その他、連盟の個人情報取り扱い方針（連盟ホームページにて案内）に基づいて行われます。

1 0 ウォーミングアップについて

◎3月1日（金）【メインプール】13:30~16:30 専用レーンにより練習可能

<※JPSF の設置する選手受付を通ってください>

- * 専用レーン数：全レーン <ただし、クラス分けを行っているレーンは使用できません>
- * なお、アップ状況を見ながら、危険のないようダイブスタートの練習を許可する予定です。
<ただし、スターティングブロックでの練習は、限られたレーンのみとなります。>
- * 専用利用時間中に練習する場合のコーチ・付添者の服装は、Tシャツ・短パンなどをお願いします。
(ジーンズ・スカート等は不可)
- * プールサイドは、土足禁止です。裸足またはサンダルをご持参・ご使用ください。なお、車椅子での入場についても車輪をよく拭いてプールサイドに入るようお願いいたします。
- * この日は、他団体の専用利用があるため、この設定時間以外の時間帯でのプールの利用はできませんので、ご了承ください（一般入場での利用も不可）。

◎3月2日（土）、3日（日）

【メインプール】使用可能時間 9:00~10:15

- * 9:45~全レーンを公式スタート練習とします。スタート練習をしない選手は、サブプールに移動をして練習を行ってください。

【サブプール】（ダイビングプール：水深 1.2m, 25m, 8レーン）

使用可能時間 9:00~ 競技終了時 <サブプールでのダイブスタートはできません>

1 1 記録会のキャンセルについて

自己都合による記録会のキャンセルに対しては、参加費及び弁当代等の返金は一切いたしません。

1 2 記録会中止の場合の対応

中止が予測される場合は、（一社）日本身体障がい者水泳連盟にて判定協議・検討を行います。

①前日までの中止決定の場合 →→→ 本連盟 HP に中止の掲載をします

- * （一社）静岡県水泳連盟・静岡県障がい者水泳協会・（一社）日本知的障害者水泳連盟・（一社）日本ろう者水泳協会・各競技役員・学生等競技補助役員については、担当者から各代表者等に電話にて連絡をします。
- * JPSF スタッフは、連盟よりメール等にて連絡をします。

②当日の中止決定の場合 →→→ 決定し次第本連盟 HP に中止の掲載をします

- * タビックスジャパンを通して宿泊している選手については、ホテルの掲示板等に掲示します。
- * （一社）静岡県水泳連盟・静岡県障がい者水泳協会・（一社）日本知的障害者水泳連盟・（一社）日本ろう者水泳協会各競技役員・学生等競技補助員については、担当者から各代表者等に電話にて連絡をします。
- * JPSF スタッフは、参集しているため会場にて連絡をします。

●記録会中止が検討される場合

- ①台風等接近による特別警報、暴風警報等が発令された場合
- ②荒天等により公共交通機関が不通になった場合
- ③その他、開催が困難となる状況が予想・発生された場合

1 3 記録会前日練習（3月1日）のメディア取材の申請について

前日の練習時にメディア取材がある場合は、選手より事前にご連絡（申請）をお願いします。
事前に申請がない場合は、プールエリア内でのメディア取材は出来ませんのでご注意ください。
ご連絡（申請）は日本身体障がい者水泳連盟 HP のお問い合わせフォームにてお願いいたします。

1 4 大会会場での忘れ物について

忘れ物は、記録会期間中は選手受付にて管理します。記録会終了後は、（一社）日本身体障がい者水泳連盟神戸事務所に FAX（078-855-6685）にて問い合わせること。忘れ物は1か月間保管しますが、1か月を超えた場合は処分します。なお、配送料については本人負担の着払いとなります。

忘れ物に関する問合せ先

（一社）日本身体障がい者水泳連盟 「パラ水泳春季記録会」担当係
FAX：078-855-6685 Email：moushikomi@paraswim.jp

1 5 その他

- 1) 選手は、3月2日（土）8：50より入場が可能です。それ以前の時間は、会場の外で待機していただきます。選手受付は1階で行います。その際、スタートリストを配布いたします。
- 2) 選手の休憩・待機場所は、ウッドデッキ及び2階のプール観覧席とします。（会場図）
なお、ウッドデッキでの飲食は禁止です。水分補給については、ドリンクコーナー及び観覧席等で可能です。
- 3) ウッドデッキでの休憩・待機は可能ですが、床面の隙間にものを落とすと取り出すことができませんので十分ご注意ください。
- 4) 観覧・応援・飲食は2階のプール観覧席を利用してください（エレベーターが1機あります）。
- 5) 更衣は、プールの更衣室を利用してください（ファミリー更衣室は1室あります）。ロッカーを利用する際には、カードキーが必要になります。記録会受付でカードキーを受け取り、お帰りの際には必ず返却してください。なお、カードキーを紛失した場合は、相当額の弁償金が発生いたしますのでご注意ください。また、カードキーの使用は任意ですが、持ち物の管理は各自で行ってください。
- 6) 記録会会場での写真・映像撮影については、1階受付で撮影許可をいたします。写真・映像を撮影する場合には、事前に所定の手続きを行ってください（撮影シールを発行します。1枚200円で販売いたします）。
- 7) 本記録会には、トレーナーブースは設置しません。
- 8) お車でお越しの際は、水泳場前の大駐車場（水泳場側から4列まで）に駐車するようお願いいたします。
当日、駐車場係はおりませんので、各自十分注意をして駐車するようお願いいたします。
- 9) 参加者は全員、傷害保険に加入しますが、記録会期間中における事故または傷病については、応急処置のみとします。その他の責任は負いませんので、体調などは各自で自己管理するようにしてください。
- 1 0) 貴重品の管理は、各自で責任をもって行ってください。
- 1 1) これまで、施設へのいたずらや盗撮等の報告を受けています。記録会当日は、警察の巡回があります。
- 1 2) 水泳場内は、すべて禁煙です。喫煙する場合は、水泳場外の喫煙所にてお願いします。
- 1 3) 各自の出したごみは、必ず持ち帰るようお願いいたします。
- 1 4) 会場への移動については、別紙案内を参考にしてください。
- 1 5) 宿泊等に関する問い合わせは、
(株)タビックスジャパン静岡支店
(TEL 054-254-2825, FAX 054-254-2827 担当：一色様 渡邊様) にお願ひします。